

若年性認知症デイケア
実践的プログラムの紹介

ほのぼのデイケア



はじめに



「認知症」は、もの忘れをおこす病気です。
高齢者の病気と思われていますが、若い世代でもかかることがあり、
65歳未満で発症した場合、「若年性認知症」といいます。

現役世代であり、社会の一員であり、家庭の中心にいた人が、
病気になると仕事を辞めたり、役割を果たせなくなってしまいます。



こんな願いは無理なのでしょうか？

認知症でも、仲間を作り、ものを作り、達成感を持ち喜んでもらえる
こと、やっています。
いつもの生活をちょっと工夫して楽しい日々をおくこと、いっしょ
に始めてみませんか？

若年性認知症デイケア
実践的プログラムの紹介

ほのぼのデイケア

目 次

	Page
若年性認知症とは…	3
デイケアの必要性、デイケアプログラムの 意義（達成感療法）について	4
始める前に…	5
取組みの紹介	
● 張り子のくま作り	6
● 壁飾り～桜～	8
● 野菜作り	10
● クリスマスツリー	12
● ティッシュボックス作り	14
● フラワーアレンジメント	16
● 整理箱作り	18
● 障子張り	20
● メンズクッキング	22
● 足湯を楽しもう	24
● 交流イベント	26
社会参加に向けて	26
デイケアの効果	28



若年性認知症とは…

65歳未満で発症する「若年性認知症」の人は、現在、全国で約38,000人くらいです。65歳以上で発症する、「認知症高齢者」は、200万人とも、300万人ともいわれていますので、それに比べれば、かなり少ない数です。

女性より、男性に多く、(有病率の男女比は、57.9人：36.7人)、原因疾患も血管性認知症が最も多く、多様であるのも特徴です。

発症年齢は50歳代前半が多いとされており、まさに現役世代です。

会社で中核的な立場にある人、自営業でばりばり働いている人、家庭でなくてはならない存在の人、このような人たちが、病気になり、仕事や家事がうまくいかず、ミスが増えてきて、不安と焦燥のなかにおかれます。

本人も家族も、認知症とは思わず、時間を過ごしてしまうことも少なくありません。

認知症と診断され、治療が始まって不安や焦りは消えるどころか、ますます大きくなる場合があります。

仕事場や家庭で居場所がなくなり、閉じこもりがちになってしまうと、心が内向きになり、認知症の進行にも影響しかねません。

若年性認知症の約8割の人は介護保険の認定を受けており、要介護3以上の割合が高く、利用しているサービスは、デイケア・デイサービスが最も多くなっています。

しかし、若年性認知症のひとだけのためのデイサービス・デイケアはまだ少なく、多くの人は、高齢者向けのサービスを利用していると考えられます。従って、プログラムの内容が合わなかったり、物足りなかったりします。

また、専門職の方でも若年性認知症に関する知識や理解が不十分な場合があり、必ずしもスムーズに利用が進んでいるとは言えません。

そこで、認知症介護研究・研修大府センター（大府センター）では、若年性認知症に適した、デイケアプログラムの開発を目指すことにしました。



デイケアの必要性、 デイケアプログラムの意義（達成感療法）について

大府センターでは、老人保健健康増進等事業を活用し、平成21年度から、老人保健施設ルミナス大府において、若年性認知症専門のデイケアを開始しました。

一 日 の ス ケ ジ ュ ー ル

週1回のデイケアで、男性は水曜日、女性は火曜日です。

家族に送られて9時半に集合し、挨拶を交わしたり、雑談などでまずはリラックスします。その後、10時くらいから1時間半程度作業を行います。後片付けやトイレなどを済ませて、昼食となります。昼食後は、迎えの家族と帰宅します。

若年性認知症デイケアプログラムの特徴として

- 1 身体機能が保持されており、認知症が受容されていない状態であると、高齢者のような簡単なプログラムでは満足できない。
- 2 今までの職業歴により、好ましい作業と、そうでない作業がある。
- 3 新しいルールを覚えるのは困難なことが多い。
- 4 手続きが少ない作業が望ましい。
- 5 達成感が得られる作業が望ましい。

などが挙げられます。

この2年半の間、デイケアの経験をもとに、さまざまなプログラムを行ってきましたが、そのなかから、好評だったものなどをいくつか選んでみました。若年性認知症のデイケアに興味を持ってもらえ、実践できるよう、わかりやすく解説しました。

若年性認知症の人にとって、心の温まる居場所になればと「**ほのぼのデイケア**」という名前がついています。

始める前に…

では、若年性認知症のデイケアを始めましょう。

まず最初に

若年性認知症の方は、認知症高齢者に比べて人数が少ないので、デイケアができるだけの人数を集めなければなりません。何人がよいかは、若年の専門デイであるのか、高齢者といっしょなのか、スタッフの数、スペースや施設内外で使える資源などにより、異なってきます。

大府センターの場合は、研究事業ですので、ほぼ1対1のスタッフが確保できました。

利用者さんの男女比も重要です。男女一緒に行くか、別々とするか、スタッフを同性にするか否か、家族の協力度は？ 通所方法は？…などを検討することが必要です。

苦労したこと

～初めの頃～

女性の場合は、利用者さんどうしも、スタッフと利用者さんの間も、すぐに打ち解けて話が弾み、作業への導入もスムーズでした。しかし、男性の場合はそうはいきません。スタッフのほとんどが女性であったためか、話の出だしからうまくいかず、共通の話題もみつからず、シーンとする場面もありました。男性の利用者ご自身も、このような場で会話する経験が少ないためか、なかなか話にのってきません。

しかし、会を重ねるうちに、顔なじみになって来て、「今日は〇〇さんはきとらんね。どうしたのかね？」などと気づかう言葉も出てくるようになりました。

今ではすっかり仲良くなって、デイの時間以外でも家族どうしで交流している人もいます。

～他にも～

現役の時の仕事の内容や身分によっては、デイで行う作業が合わない場合があります。特に男性で、管理職やホワイトカラーだった人は、手が汚れるような仕事に拒否感を示す場合もあります。経歴などをよくアセスメントする必要があります。

しかし、あまり、堅苦しく考える必要はありません。

とにかく、始めることが大切です。



張り子のくま作り

参加者

男性・女性

所要時間

1時間・5回

ねらい

身近な材料で、なおかつ簡単な作業でできるものを作る。皆で一緒に一つの物を作りあげること
で、一体感や達成感を感じることができる。他の人に見せることができ、ほめられることや喜ば
れることで嬉しいと感じる。また、完成品は季節を感じるものと一緒に飾ると、繰り返し楽しむ
ことができる。

作り方

- 1 ダンボールをくまの形に
はさみやカッターで切る。



けがに注意！

- 3 白い紙（古い和紙など）を
小さくちぎって貼りつける。



- 2 新聞紙をちぎり丸めて、台紙（1）に
セロハンテープで貼り、肉付けする。



- 個々のできることを分担して行う
- 一緒に行くことが大切！

- 4 シーラー（下地処理の塗料）⇒
絵の具（又はアクリル絵の具）で色つけ⇒
ニスの順で塗る。

- 5 よく乾かす。

塗り残しや難しい部分はスタッフが
カバーし、仕上がりをきれいにします。



材 料

など

ダンボール・新聞紙・セロハンテープ・下地（シーラー）・絵の具（又はペンキ）・ニス・はさみ・カッター・ふで・刷毛

完成品です！



参加者の声



男性参加者

- すごくかわいい。
家にも持って帰りたい。
- 立派なのができた。
- 孫にもつくってあげたいなあ。

- 大変だったけど、
出来上がったらかわいい。
- 素敵なのができた。
- 自分のも欲しい。



女性参加者

施設利用者の感想

- 正月だね～
くまも着物をきとるがね～



季節によって、飾り付けを変えて繰り返し楽しめます！



注意点

- 単調な作業のため、飽きないように適宜息抜き（他の作業など）を取り入れるなど配慮する。
- 1回での完成を目指さず、複数回で完成するよう計画する。



壁飾り～桜～

参加者

男性・女性

所要時間

1時間・8回程度

ねらい

桜の花びらを折り紙で形作り、春らしい壁面の飾りを作成。

完成したものが皆の目に触れ、達成感や充足感を感じられる。また、季節感を感じることができ、華やかな気分を味わうことができる。男女問わず全員が参加でき、一体感を感じられる。

作り方

1 各パーツの作成



- はさみの使用の際、けがをしないように注意!!

【花びら】

1. 華やかになるよう桜の花の色を考える。
2. 折り紙を花の形に切る。
3. 切込みを入れ、花を立体的にする。



【桜の幹】

ダンボールを幹の形に切り、色を塗る。



【附属物：花さか爺さん、すずめなど】
花さか爺さんの型紙をはさみで切る。

2 各パーツを貼る台紙を作成。



3 台紙に各パーツを貼っていく。



- 花を貼るとき両面テープを使用。
- はがれないように糊付けはしっかり。
- 多くの人に参加してもらうため、通りかかった人にも貼ってもらう。



材 料

など

折り紙・カラー画用紙・ダンボール・細いワイヤー・発砲スチロール・割りばし・
両面テープ・のり・ダンボール専用はさみ・絵具・新聞紙

完成品です！

次の年には、しだれ桜にして、
入学式バージョンにしてみました。
張り子のくまもランドセルを
しよって再登場！



参加者の声

● いい感じ！春だなあと思う。



男性参加者

- きれいにできた！
- 華やかになって春らしい。
- 花見（本物）に行ってみたい。



女性参加者

施設利用者の感想

- 玄関が明るくなって、そばを通るのが楽しみ。



注意点

- デイケア参加者以外の人にも桜の花を貼ってもらえるようにし、
多くの人と一体感や季節感を共有できるようにする。



野菜作り

参加者 男性・女性

所要時間 夏:30分／春・秋:60分

ねらい

野菜を育て、収穫し、食べることにより、みんなで力を合わせて育てたことに対する達成感を味わう。また、働くことの心地よさや、自然や季節感を感じることで、心身の健康を保てるようにする。



作り方

1 土を起こす



- くわがうまく使えない場合、スタッフが手を添え一緒に持ち、掘り起こす。スタッフが準備しておく場合もある。



2 草むしり（随時）



- かがむことがうまく出来ない人には、段ボールなどを使い、座りながら行ってもらおう。



3 苗を植える



- 農作業に従事したことのある人に各野菜の苗の植え方（植える深さ、苗の間隔が違う）を教えてもらいながら植える。

4 水やり



材 料

など

夏野菜の苗、茄子、胡瓜、ゴーヤ、ししとうなど 200 円くらいのもの

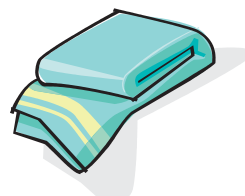
近所の方や、職員さんなどからの頂き物も！

みんなで収穫！



参加者の声

- 育っていくのを見るのは楽しいねえ～。
- 暑いときの草とりは疲れるけど、休憩のときは気持ちいい！



男性参加者

- 漬物はぱぱっとできるので、お昼のときに一緒に食べられるのがいいね♪



女性参加者



注意点

- 暑い時期の作業時には、熱中症予防に気を配る（帽子、水分、タオルなどの準備）。
- 作業しやすい恰好のお願い（転倒防止の意味）や軍手の準備。
- 畑作業をやる日もやらない日も育ち具合のチェックをする。



クリスマスツリー

参加者 男性・女性

所要時間

2時間・10回

(上記以外にスタッフが10時間程度)

ねらい

畑で育てたサツマイモのツルや、散歩でひろった木の実が、姿をかえて作品になるという驚きがある。季節を感じることができる。切る、貼る、丸める、結ぶなど、さまざまな作業が含まれるので、認知症の程度の違いに関係なく、誰にでもできる工程がある。完成作品を飾って多くの人に見てもらえる。

作り方

1 園芸用のプランターを置くスタンドを土台にして、細い竹の棒で、円錐形の枠組みを作成。直径 60cm、高さ 180cm くらいのものをしっかりと作る。

2 枠組みの周囲にサツマイモのツルを巻きつけて、ツリーを作る。

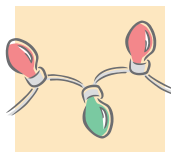
3 散歩で拾った木の实（松ぼっくり、どんぐり、椿の実、なんきんはぜなど）を、金銀のスプレーで染めて、オーナメントを作る。他に木の枝に色画用紙で作った葉っぱをつける。紙粘土でクッキーの抜き型を利用して、星や花を作り、色づけする。

4 3で作ったオーナメントを、グルーガンやワイヤーでツリーにとめ付ける。

5 紙製の雪だるまや、発砲スチロール、きれいな包装紙で包んで作ったプレゼントなどを作り、ツリーの根元に置く。

6 ツリーのとっぺんには、厚紙で作った星やリボンを飾り、全体にライトをつけて完成。

●葉を完全にとって乾燥させたもの。
乾燥しすぎるとうまく巻けないので適度に乾燥！



材 料

など

細い竹あるいは園芸用支柱・サツマイモのツル・木の実適宜・紙粘土・絵具・

金銀スプレー・リボン・包装紙・色画用紙・園芸用ワイヤー・木の枝・園芸用はさみ・

工作用はさみ・ラジオペンチ・グルーガン

完成品です！



家族の声

- みんなで作るとこんなにきれいで豪華なものができるんだねえ。
- 散歩に行っても、つつい飾るものを探してました。

参加者の声



男性参加者

- 頑張ってやった。
- すごいなあ。
- きれいだなあ。

施設職員の声

- これを売って欲しいと言っていた人がいましたよ。

施設利用者の感想

- もったいなくて売れないわよね～

- イモのツルのツリーができた。こんな立派なものができるなんて思わなかった。
- 素敵な作品になった。
- 作業中、大変だったけど、できあがると嬉しい。



女性参加者

イモヅルの台を使用し、クリスマス、お正月、七夕飾りも作ってみました！
繰り返し利用できるのです、何度も楽しめます！

注意点

- はさみ、ワイヤー、グルーガンの取り扱いには十分に注意する。
- 見本があった方がよいものは、あらかじめ作っておく。



ティッシュボックス作り

参加者

男性・女性

所要時間

1時間30分・3回

ねらい

ボックスティッシュを入れるケースを作る。

工程が沢山あり様々な作業ができるので、作業に変化が持てること、また完成後部屋に飾ったり使用したり、身近で活用でき、自分の作ったものが使用できることに満足感を感じられる。

作り方

1 ボックスキットをサンドペーパーで磨く。

- ふたなどの狭い側面部はペーパーを当てにくく磨きにくいので、ペーパーを下にしき、木をこする要領で磨いてもらうと安全にできる。



3 ペンキが乾いたら絵を描く。

(A) トールペイント…描ける人は自分の好きな絵や雑誌の絵などを参考にして描く。

(B) ステンシル………トールペイントが難しい場合、ステンシルで模様をつける。

(C) デコパージュ………自分で描くのが難しい場合、紙ナプキンの絵などを貼る。プリント布は破れることがないので扱いやすい。

2 ボックスの面に好きな色のペンキ又はアクリル絵の具を塗る。



- 乾かすときのことを考えて、最後に塗る面を考えて塗る。



▼ステンシル



4 絵の上にニスを塗る。



- ペンキ同様、最後に塗る面を考えて塗る
- 二度塗りするときは、しっかり乾燥してから。



材 料

など

ティッシュボックスは近所の工務店で作ってもらう。サンドペーパーがかかっていない方が、磨く作業ができるので良い。1個800円程度。

ペンキ又はアクリル絵の具、トールペイント・ステンシル用塗料、ニスなど適宜。

完成品です！



参加者の声



男性参加者

- 家で使えるのでうれしい！



女性参加者

- 木箱だと丈夫だからいいね！

家族の声

- ボックスティッシュのケースはあまりないので役にたつ。
- これお母さんが作ったの？！



注意点

- 普段も工務店で木切れをもらっていて、何か作るとき活用している。普段からの結びつきが大切。



フラワーアレンジメント

参加者 女性

所要時間 1時間20分（準備も含め）

ね ら い

オアシスに花を自由に挿し、飾ったりして楽しむ。

散歩の折見つけた花や枝などの形を変えたり、長さを調節して変化を持たせて生けることにより、楽しみながら創作意欲を満たすことができる。



作り方

※できる作業に違いがあるため、また作業をスムーズに進めるため二つに分かれて準備！

1 屋外隊

外に出て枝や花を探し、適当な長さに切る。



- 枝や花を切るとき、枝・花、手元、ハサミの距離感がうまくつかめない場合は、スタッフがハサミの刃の部分に枝等をうまく入れる。
- 切る長さもわかりにくいので「この辺りで」と指示する。



2 屋内隊

- オアシスをその日の器に合わせてナイフで切る。
- 水に沈めて十分に水分を含ませる。

- 日によって器が違うので、器の外から合わせて見ながら大きめにカット！



- オアシスの側面を落とす。



- ### 3
- アレンジの心得のあるスタッフが、芯にする花、添えにする枝・花を説明しながら生け、参加者にやってもらい、時々アドバイスや手直しをする。

材 料

など

枝、花などの植物・オアシス・包装紙・リボン・

はさみ・ラッピング用の色セロハン



完成品です！



参加者の声

- お花は大好き。
- 飾れるのがいい。
- 今日の花は自分の好きな花だった。
- 黄色い花が好き。

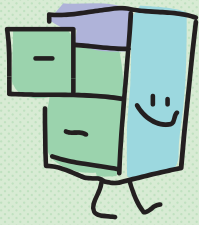


女性参加者



注意点

- 生け方を他の人と比べないように、個性を重視した助言などで気を配る。
- 見本を必ず置いておく。その際、完成品だけでなく、作成順がわかるものがよい。
- 自分の作品がわかるよう好きな色のリボンで飾る。



整理箱作り

参加者 男性

所要時間 2時間

ねらい

デイケアの作業用具、工作用具または作品などを収納するための箱を作る。
自分たちが使うものは、自分たちで準備することにより、そのことでさらに達成感が感じられる。活動場所である老人保健施設から依頼があったことがきっかけであるが、依頼されたものを作成することで感謝され、喜びにつながる。

作り方



- 仕様キットを見せながら、取扱説明書を読み、具体的に組み合わせ方を見せる。

1 キットを取り出し、取扱説明書で組み立て方を確認。

3 順にねじをしめていく。

- ドライバーを使う。



- ネジへのとっかかりが探しにくいので、ネジ回しをあててから渡す。

4 ねじの部分にパッチ（目隠しシール）を貼って完成。



2 引き出しの取っ手などをつける。

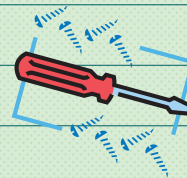
- 電動ドライバーを使う。

- ネジを締めすぎないように、スタッフが手を添える。

- キットが垂直に保たれていないとネジがはみ出してしまうので注意!!



- パッチなどが細かく取り出しにくいので、予め外して皿などの上に置いておく。



完成品です！



参加者の声



男性参加者

- なかなか難しい。
- 出来上がりは上々！
- やっとできたね。



施設職員の声

- 利用させてもらえるものを作ってくれてありがとう。
- しっかりしたものですね！
- 物品を収納するところができ片付きます！

注意点

- 電動ドライバーは、基本的に使い慣れている人が使用。
その際も、スタッフが注意を払う。
- 板を本体にはめ込むときに、手をはさまないように注意。
- 板の表裏を間違えると、全てを取り外してやり直すことになる。



障子張り

参加者 男性

所要時間 1時間20分

ね ら い

活動場所である老人保健施設内の破れた障子の張り替え。

完成したものが皆の目に触れ、達成感や充足感が感じられる。活動場所である老人保健施設から依頼があったことがきっかけであるが、依頼されたものを作成することで感謝され、喜びにつながる。また、社会とのつながりも意識できる。

作り方

- 1 糊はがし液を塗り、破れた障子を剥がす。



- はがし液が浸透するまで少しの間待つときれいにはがれる。
- きれいにはがせないときは、割りばしの平面の部分などでこする。



- 2 棧をきれいに拭く。

- 3 障子紙を棧の寸法に合わせて切る。

- 紙がぴんと張るように、一方の紙の端を持ってもらい、障子カッターで切る。



- 4 棧に糊をつけ、障子紙を貼る。

- はみ出したり足りない部分がないように注意!!



- 5 霧吹きで紙にまんべんなく霧を吹く。





参加者の声



男性参加者

- きれいにできた！
- 新しい年を迎えられる。
- 障子貼りはもう任せて！

施設職員の声

- きれいに貼ってもらってうれしいです。
ありがとう!!!



注意点

- 障子カッターで障子紙を切るとき、長い物差しが浮いてしまうと切るのが難しいので、物差しをしっかりとおさえる。
- 本人の効き手側から切れるように、本人の立つ位置を工夫する。



メンズクッキング

参加者 男性

所要時間

準備・調理などで約1時間
食事に30分～1時間

ねらい

男性はほとんどの人が家庭では料理をしないが、「食べることが好き！」ということは皆に共通している。限られた時間内で形になり、最後には「美味しかった」という満足感が得られる。台所は普段なじみがないところだけに、料理をすることが挑戦という刺激となる。

これまでに作った料理

炊き込みご飯＋お味噌汁・ぜんざい・カレーライス＋サラダ・春色ちらし寿司・おいなりさん・さつまいもトリュフ・やきそば・関東風桜餅 など

持ち帰ることができるため家族からも大好評でした！

☆一番人気のあった“関東風桜餅”☆

作り方



- 1 ボールに白玉粉を入れ、水を少しずつ加えながら混ぜる。
- 2 薄力粉と砂糖を加える。
- 3 食紅を加える。
- 4 ホットプレートにうすくのばして焼く。



- 5 きれいな面を下にしてあんこをのせる。

- 材料、調理内容はシンプルなものに。
- 季節感も時には意識。



- 6 半分に折りたたみ、桜の葉でつつむ。

- 声かけをまめにして、上手にフォロー。とにかく楽しく!!!



材 料

など

白玉粉・薄力粉・水・食紅・こしあん・塩・塩漬けの桜の葉と花びら

これまでに作ったものです



お土産用にこうやって
持ち帰りました



参加者の声



男性参加者

- 普段やらないけど、
なかなかできるもんだなあ。
- おいしかった!!!
- やれば料理もできるよ。

スタッフの声

- 家でも手伝えるよね。

家族の声

- 家ではなにもやらないのに今度手伝ってもらおうかな。
- 意外だね。お父さん、家でも作って!!!

注意点

- 衛生面への注意。
- 包丁や火を使用する際はけがに注意。
- なるべく火を使わずに、電子レンジ、ホットプレート、炊飯器などの
電化製品で代用。
- 包丁のかわりにはさみを使うことでスムーズに。





足湯を楽しもう

参加者

男性・女性

所要時間

徒歩20分・入浴30分

ねらい

近くに足湯があり安価に利用できる。

環境をかえることにより刺激を与えることができ、デイケアに変化を持たせることができる。また、血行もよくなる。



●他のお客さんに迷惑がかからないように注意！

●服が濡れないように注意！



●風邪をひかないように注意！





参加者の声



男性参加者

【足湯中】

●すごく気持ちよい。温まる。

【足湯後】

●ぽかぽかするね！



女性参加者

【足湯中】

●気持ちよい。落ち着くね。

【足湯後】

●体全体がぽかぽか温まる感じ。

スタッフの声

プラスアルファ

●+αは、散歩と帰り道のソフトクリーム。



注意点

●初めて入るとき、不安が強い利用者がいた。

参加者 男性・女性・それぞれのご家族

所要時間 3時間程度

ねらい

- 季節の行事を催すことで、季節感を感じることができる。
- 普段から（季節の）オブジェなどの制作を協力し合って進めているので、男女合同で行事に参加する際、情報交換などができる。
- ご家族も一緒に参加できるイベントなので、ご家族の意見交換もできる。
- ご家族にも日頃の活動の様子や、ご本人と他者との関わりの状況や、会話なども知ってもらえる。
- 花見や遠出など、いつもと違った場所での活動は気分転換になる。
- クリスマスパーティなどは分担で料理を作るので、サブメニューが沢山できて、自分たちが料理したという充実感が生まれる。

クリスマスパーティ

- 1 スタッフの受け持ちの料理を決めておく
- 2 料理の内容により、得意なところを担当してもらう
- 3 料理は事前に自分たちで作っておいいた牛乳パックトレイなどに分ける
- 4 みんなで楽しく戴く



社会参加に向けて

ねらい

- 若年性ダイケアの取り組みを知ってもらうことにより、社会に若年性認知症の方の可能な活動や、思いを伝えることができる。
- 取り組みを知った他の機関から声かけがあり、活動場所などの輪が広がる。



留 意 点

- 調理については衛生面と調理器具使用時の安全面
- 外出については交通の安全面

花見・遠出

- 1 現地集合
- 2 自己紹介をしたり、事前にスタッフが準備したレクリエーションなどをする。
- 3 昼食をいただきながら交流する。
- 4 思い思いの散策などをし、交流、会話、自然を楽しむ。



参 加 内 容

- 老人保健施設の夏祭りに参加
手作り小物の店を出す。小物はいつものデイケアの中で、少しずつ作成する。
- 生活支援センターに季節のオブジェをディスプレイする
七夕の季節などに笹の葉型の短冊を用意して、書いてもらうよう観覧者参加型に設定。
- 障害者作品展に出品
自分たちが作成したオブジェなどを市の障害者作品展に出品。



デイケアの効果

効果測定のコイミングと評価内容

デイケアを始める前と、始めてからは3カ月ごとに、認知機能や、気分、意欲、日常生活動作能力、運動機能などを指標として、利用者さんの変化を見てきました。また、家族の介護負担感についても調べました。

評価結果

●認知機能

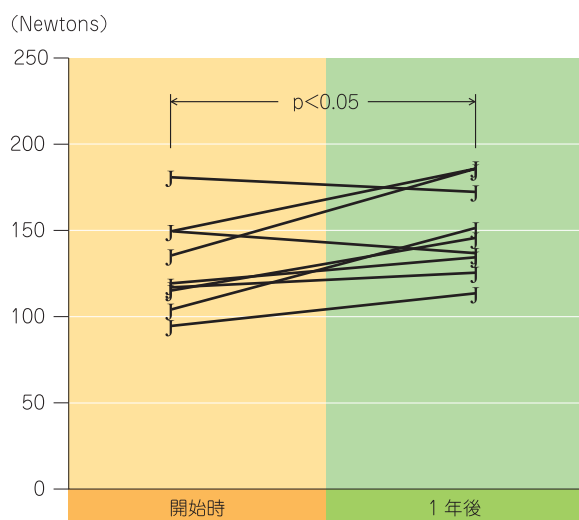
開始1年後にも、開始前と変わらず、改善させることはできませんでしたが、少なくとも維持することはできました。

●心理評価

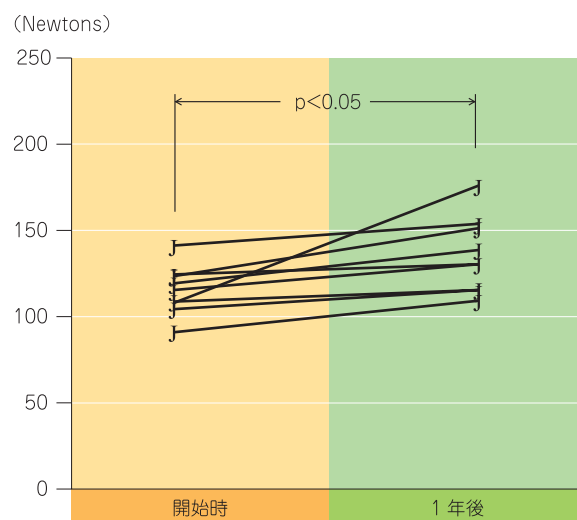
気分、やる気などの変化は見られませんでした。

●身体機能

握力には変化が見られませんでした、下肢の筋力は増強しました。身体活動のプログラムも多く、週1回デイケアに来るということで外出の機会が増えたためと考えています。



大腿四頭筋筋力の変化



腸腰筋筋力の変化

●家族の介護負担

家族が参加するプログラムを用意したり、作品を家庭に持ち帰ったりと、それなりに喜んでいただきましたが、家族の介護負担感、評価では変化が見られませんでした。週1回、半日だけという制約も影響していたかもしれません。



おわりに



いかがでしたか？
わたしたちがこれまでにやってきた
デイケアプログラムの一部です。

参加者のいきいきした様子が
伝わったでしょうか？

今後の若年性認知症デイケアのために
少しでも参考になれば幸いです。



若年性認知症デイケア
実践的プログラムの紹介 / **ほのぼのデイケア**

▶編集 社会福祉法人 仁至会 認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0031 愛知県大府市半月町三丁目294番地 TEL：0562-44-5551 FAX：0562-44-5831 ホームページ：http://www.dcnnet.gr.jp

▶印刷 株式会社 一誠社

〒466-0025 愛知県名古屋市中区下槇町二丁目22番地



社会福祉法人 仁至会

認知症介護研究・研修大府センター

〒474-0031 愛知県大府市半月町三丁目294番地

TEL：0562-44-5551 FAX：0562-44-5831 ホームページ：<http://www.dcnet.gr.jp>